

報道関係者 各位

2025 年 6 月 27 日

株式会社 Japan Aerospace & Defense Consulting

アイエスエフネットと業務提携、
防衛装備品製造・納入企業に向けた RMF 教育プログラムの提供を開始へ
新情報保証訓令対応に必須となる基礎知識やドキュメント作成などの初動対応を演習形式で学習

お客様の売れるソフトウェアサービス／製品づくりを支援する株式会社 SHIFT（本社：東京都港区、代表取締役社長：丹下 大、プライム市場：3697、以下 SHIFT）のグループ会社で、防衛産業特化のコンサルティング企業である[株式会社 Japan Aerospace & Defense Consulting](#)（本社：東京都港区、代表取締役社長：森 日出雄、以下 JADC）は、株式会社アイエスエフネット（本社：東京都港区、代表取締役：渡邊幸義、以下 アイエスエフネット）と業務提携を締結することをお知らせいたします。

JADC とアイエスエフネットは、防衛装備品製造・納入企業に向けた RMF（リスク管理枠組み）教育プログラムの共同開発を進めてまいります。共同開発した教育プログラムは 2025 年 7 月より JADC が独占的に販売を行い、8 月より提供開始する予定です。今後は、JADC とアイエスエフネットが RMF 教育プログラムの継続的な更新を行い、JADC がプログラムを販売し、アイエスエフネットはお客様に対しプログラムに基づいた研修を実施します。



<業務提携の背景>

変化の激しい国際安全保障情勢やサイバー攻撃の高度化・巧妙化などを背景に、防衛省は 2023 年に「防衛省の情報保証に関する訓令」を改正し、サイバーセキュリティ対策に関する考え方を大きく転換しました。米国防総省でも採用されている RMF（リスク管理枠組み）を導入し、防衛省の全情報システムのライフサイクル全般に対して DoDI 8510 と NIST SP800 に基づいた継続的なリスク管理の実施が義務付けられ、それまで IT 分野のみであった適用範囲は IoT や OT を含む領域にまで大幅に拡大されました。

これを受け、SHIFT は、2024 年 7 月に「[RMF 対応支援コンサルティングサービス](#)」の提供を開始し、これまでに RMF 対応業務を担う防衛装備品製造会社 16 社を支援してきました。また、同サービスをはじめとする防衛分野における希少性、専門性の高い各種コンサルティングサービスの展開を通じて培った高い技術的専門性と、これまで築き上げた官民とのリレーションをさらに強化すべく、2025 年 4 月に防衛産業特化のコンサルティング企業として JADC を設立しています。

アイエスエフネットは「人材育成会社」を企業ブランドに掲げ、創業以来 25 年間にわたりエンジニア教育に注力しつづけています。初心者からプロフェッショナルまで、幅広い層をカバーする研修・教育プログラムを提供しており、人材育成・教育に関する豊富な知見・専門知識を有しています。

SHIFTグループが有するRMF対応業務に関するナレッジと、アイエスエフネットが有する人材育成・教育に関するナレッジを掛け合わせ、独自の教育プログラムを開発・提供することで、日本国内における多様な防衛産業関連企業の RMF 対応の早期実現と継続的实施をサポートすべく、この度の業務提携に至りました。

<RMF 教育プログラムについて>

RMF 教育プログラムは、SHIFT グループが有する豊富な RMF 対応ノウハウをもとに JADC とアイエスエフネットが共同開発する、RMF 対応業務に必要な基礎知識や、ドキュメント作成などの初動対応を演習形式で学べる教育プログラムです。

プログラムは、SHIFT の RMF コンサルタントへの先行実施を経てブラッシュアップを重ねています。2025 年 7 月より JADC が独占的に販売を開始し、8 月より提供を開始する予定です。プログラム内容や、開講規模などはニーズに応じてカスタマイズ可能です。お気軽にお問い合わせください。

・本サービスに関するお問い合わせ：<https://shift-jadc.jp/contact/>



■主なプログラム

(1) RMF に関する基礎知識の解説

RMF 対応業務の全体感や、NIST SP800 をはじめとする関連セキュリティ基準、業務の中で必要となる各種 RMF 関連ドキュメントの種類などについてわかりやすく解説します。

(2) 実践的な知識が学べる初動対応の演習

RMF 対応業務において、初動対応で必要となる「セキュリティ計画」および「リスク分析・評価」の対応プロセスを演習形式で学びます。実践的な演習を繰り返して実施するため、実務に役立つ知識の習得が可能です。

※本プログラムは、情報セキュリティマネジメント試験合格程度の知識を有する方を対象としています。

<JADC が提供する各種サービスについて>

JADC には、国家安全保障情勢や国内防衛産業に関する高い知見を有した、防衛関連省庁・企業出身人材が多数在籍しており、官民双方に寄り添った実効性の高い提案・支援を行うことが可能です。

・サービスに関するお問い合わせ：<https://shift-jadc.jp/contact/>

■ 調査研究

グローバルインテリジェンスの提供などを通じて、国家安全保障に関わる省庁・政府機関の政策立案や技術戦略策定を支援します。

<支援内容（一例）>

- ・防衛力強化に貢献する最先端技術情報の収集・提供
- ・「技術基準」策定に向けた調査・分析
- ・国家安全保障に関する海外動向・民間動向に関する最新情報の提供
- ・AI、サイバーセキュリティ、ニューロテックなどをはじめとする先端技術に関する政策立案・戦略策定支援
- ・装備品移転に関する戦略構築と販売チャネル構築に関する支援

■ 技術支援・工程管理

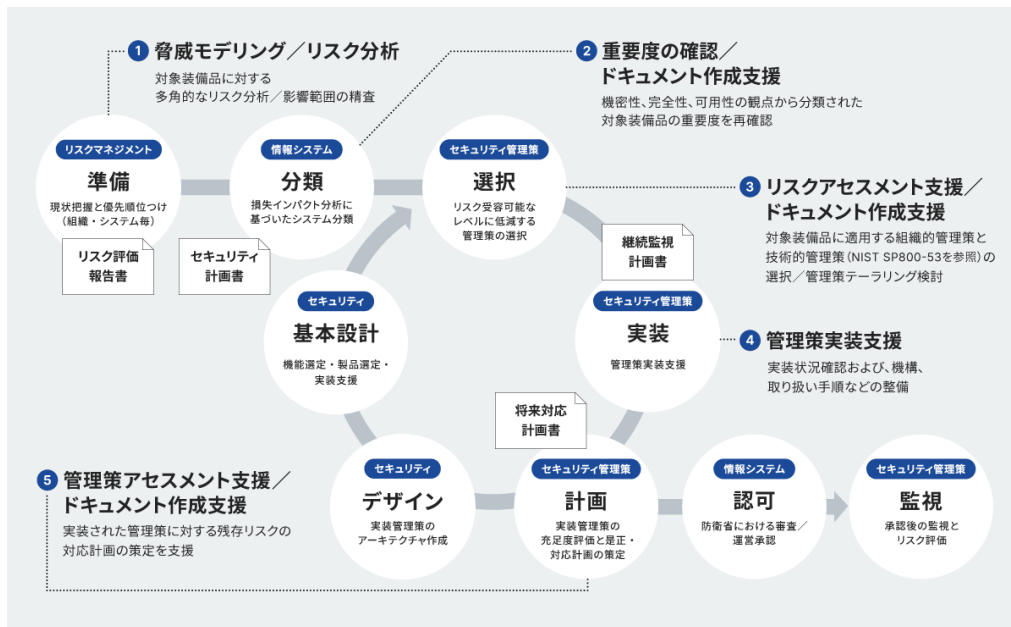
SHIFT が培ってきたプロジェクトマネジメントや標準化、コンサルティングのノウハウを活用し、国家安全保障に関わる省庁・政府機関に対して高品質な技術支援・工程管理を提供します。

<支援内容（一例）>

- ・政府が定めた防衛・セキュリティ方針準拠に向けた技術支援、官民間の事業調整・連携支援
- ・非 IT 部門に対する、伴走型のプロジェクトマネジメント支援

■ RMF コンサルティング

米国国防総省（DoD）や防衛省で導入されている RMF に関する各種コンサルティングサービスを提供し、DoDI 8510、NIST SP800 に準拠した体制構築を全面的に支援します。RMF コンサルティング経験が豊富な、国内有数の専門チームが RMF 対応の早期実現と継続的実施をサポートします。



<アイエスエフネットについて>

アイエスエフネットは、クラウド、サーバー、ネットワークセキュリティを中心にソリューションを提供する IT インフラ企業です。約 2,300 名のエンジニアが在籍し、日本国内 15 カ所に拠点を展開しています。「人財育成会社」を企業ブランドとし、IT インフラエンジニアの育成に力を入れています。

名 称	株式会社アイエスエフネット
代 表	代表取締役 渡邊 幸義
住 所	東京都港区赤坂 7-1-16 オーク赤坂ビル 3 階
U R L	コーポレートサイト https://www.isfnet.co.jp/isfnet/

<Japan Aerospace & Defense Consulting (JADC) について>

Japan Aerospace & Defense Consulting (JADC) は、2025 年 4 月に SHIFT グループが設立した防衛産業特化のコンサルティング企業です。国際安全保障情勢や国内防衛産業への高い知見を有するプロフェッショナルが多数在籍しています。防衛関連省庁・企業をはじめとするさまざまな防衛産業のステークホルダーに向けた、調査研究、技術支援・工程管理、RMF コンサルティングなどのサービスを提供することで、各組織の課題解決や、官民連携の促進に貢献します。

■ 2025 年 6 月、市ヶ谷オフィスを開設

JADC は、2025 年 6 月 2 日に新拠点として市ヶ谷オフィスを開設しました。防衛関連省庁と近接した立地に新たな拠点を設け、事業展開を進めることで、官民双方の支援・連携促進に向けた取組みを加速してまいります。

名 称	株式会社 Japan Aerospace & Defense Consulting
代 表	代表取締役社長 森 日出雄
住 所	(本社) 東京都港区麻布台 1-3-1 麻布台ヒルズ森 JP タワー (市ヶ谷オフィス) 東京都新宿区片町 4-3
U R L	コーポレートサイト https://shift-jadc.jp/

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社 Japan Aerospace & Defense Consulting 広報担当：寺山

E-mail : h.terayama.44@shift-jadc.jp